

Avastin + IRIS療法【90分】

【外科】116【進行性・再発大腸癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 4週ごとを1コースとする

Day	1	8	15	22	~28
施行日	/	/	/	/	/
エスワン	経口: Day1-14				
アバスタチン	↓	休薬	↓	休薬	休薬
カンプト	↓	休薬	↓	休薬	休薬

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	アロカリス注235mg 1V デキサート注1.65mg 2A グラニセトンバッグ 100mL 30分
②	●アバスタチン注【 】mg 生食 100mL 1時間30分
③	●カンプト注【 】mg 5%ブドウ糖 250mL 1時間30分
④	生食 50mL 10分フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	※エスワンの1日投与量	
エスワン	※参照	BSA<1.25m ²	80mg/日 分2
アバスタチン注	5mg/kg mg/Body	1.25m ² ≤BSA<1.5m ²	100mg/日 分2
カンプト注	100 mg/m ² mg/Body	1.5m ² ≤BSA	120mg/日 分2

入力 薬剤師	看護師	看護師

■注意・確認事項

- カンプトは腸閉塞患者には禁忌。
- アバスタチンは初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。
2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。
- アバスタチンとブドウ糖液を混合した場合、アバスタチン(ベバシズマブ)の力価の減弱が生じるおそれがある為
ブドウ糖液との混合を避け、アバスタチンとブドウ糖液の同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと。